



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年7月28日

上場会社名 株式会社アートネイチャー 上場取引所 東
 コード番号 7823 URL <https://www.artnature.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 五十嵐 祥剛
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員財務経理部長 (氏名) 井上 裕章 (TEL) 03-3379-3334
 四半期報告書提出予定日 2022年8月4日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	10,414	9.5	1,225	35.5	1,260	49.7	790	61.8
2022年3月期第1四半期	9,513	75.7	904	—	842	—	488	—

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 752百万円(28.8%) 2022年3月期第1四半期 584百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	24.60	24.32
2022年3月期第1四半期	15.22	15.07

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	45,933	24,903	53.7	767.94
2022年3月期	46,510	24,596	52.4	758.47

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 24,684百万円 2022年3月期 24,367百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	14.00	—	14.00	28.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	14.00	—	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,991	3.8	2,105	△30.3	2,155	△29.1	1,137	△5.6	35.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」に記載しております。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期1Q	34,393,200株	2022年3月期	34,393,200株
2023年3月期1Q	2,249,539株	2022年3月期	2,266,339株
2023年3月期1Q	32,128,780株	2022年3月期1Q	32,097,256株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在まで入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当期の経営成績

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う活動制限の緩和により、個人消費持ち直しの動きが見られるものの、ロシアのウクライナ侵攻や急激な円安の進行等による原油、原材料価格の高騰が個人消費に影響を及ぼし始めており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社では、中期3ヵ年計画「アートネイチャーChallengeプラン」最終年度となり、前年度同様、既存領域を拡充するとともに、新事業の領域を更に拡大し「次代を切り拓くアートネイチャー」の礎を築いていくため、「業績伸長」「新領域の開拓」「採用の強化」「人財の育成」「市場との対話」「業務の刷新」の6つの「重点チャレンジ施策」を実践してまいりました。また、引き続き、新型コロナウイルス感染症の予防対策を徹底し、事業活動を実施してまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、10,414百万円(前年同四半期比9.5%増)となりました。また、利益面では売上高の増加により、営業利益は1,225百万円(同35.5%増)、経常利益は1,260百万円(同49.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は790百万円(同61.8%増)となりました。

セグメント別の売上高の状況は次のとおりです。

<男性向け売上高>

男性向け売上高については、新商品の販売や顧客定着策の推進等を実施した結果、5,394百万円(前年同四半期比1.5%増)となりました。

<女性向け売上高>

女性向け売上高については、新商品の好調な販売や展示試着会数及び販売数の増加により3,561百万円(同19.5%増)となりました。

<女性向け既製品売上高>

女性向け既製品売上高については、入居する商業施設の来店客数増加による販売数の増加等により1,072百万円(同26.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比576百万円減少し、45,933百万円となりました。これは、現金及び預金が減少したこと等により流動資産が758百万円減少した一方、投資その他の資産の増加等により固定資産が181百万円増加したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末比883百万円減少し、21,030百万円となりました。これは、未払金、未払法人税等、前受金が減少した一方、賞与引当金、その他流動負債が増加したこと等により流動負債が946百万円減少したこと等によるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末比306百万円増加し、24,903百万円となりました。これは、利益剰余金が増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年5月13日に発表いたしました連結業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,546	18,626
売掛金	3,066	2,754
有価証券	23	25
商品及び製品	3,050	3,225
仕掛品	182	186
原材料及び貯蔵品	1,195	1,227
その他	964	1,224
貸倒引当金	△5	△6
流動資産合計	28,021	27,263
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,779	4,783
その他（純額）	3,915	3,976
有形固定資産合計	8,694	8,759
無形固定資産		
のれん	233	209
その他	441	426
無形固定資産合計	674	636
投資その他の資産		
その他	9,512	9,719
貸倒引当金	△393	△444
投資その他の資産合計	9,119	9,274
固定資産合計	18,488	18,670
資産合計	46,510	45,933

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	320	408
未払金	2,288	1,145
未払法人税等	929	639
前受金	6,502	6,155
賞与引当金	1,053	1,550
役員賞与引当金	145	37
商品保証引当金	36	37
その他	2,961	3,315
流動負債合計	14,237	13,290
固定負債		
退職給付に係る負債	4,170	4,205
資産除去債務	1,547	1,571
その他	1,959	1,963
固定負債合計	7,676	7,739
負債合計	21,914	21,030
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,667	3,667
資本剰余金	3,557	3,560
利益剰余金	18,307	18,648
自己株式	△1,272	△1,262
株主資本合計	24,260	24,613
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	62	2
為替換算調整勘定	14	30
退職給付に係る調整累計額	29	38
その他の包括利益累計額合計	106	71
新株予約権	217	208
非支配株主持分	12	10
純資産合計	24,596	24,903
負債純資産合計	46,510	45,933

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	9,513	10,414
売上原価	3,085	3,278
売上総利益	6,428	7,135
販売費及び一般管理費	5,523	5,909
営業利益	904	1,225
営業外収益		
受取利息	11	15
投資事業組合運用益	10	—
為替差益	—	69
その他	14	10
営業外収益合計	36	95
営業外費用		
為替差損	9	—
貸倒引当金繰入額	81	51
支払保証料	6	6
その他	1	2
営業外費用合計	99	60
経常利益	842	1,260
特別損失		
固定資産除却損	—	0
減損損失	0	2
特別損失合計	0	2
税金等調整前四半期純利益	841	1,258
法人税、住民税及び事業税	459	566
法人税等調整額	△104	△97
法人税等合計	354	469
四半期純利益	487	789
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	488	790

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	487	789
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12	△60
為替換算調整勘定	77	14
退職給付に係る調整額	7	9
その他の包括利益合計	97	△36
四半期包括利益	584	752
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	585	754
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	△1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を、当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的处理に従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。